

2015 年第 48 号
(2015. 4. 2)

2015年ゴールデンウィーク(4/25~5/5)の旅行動向

旅行が集中するのは後半の5連休
国内旅行人数は、昨年より 3.0%増の 2,335.9 万人、
総旅行人数は、2.9%増の 2,386.1 万人、ともに過去最高

← (調査対象期間) →

4月							5月								
24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
金	土	日	月	火	祝	木	金	土	祝	祝	祝	振祝	木	金	土

JTBは、「ゴールデンウィーク（以下GW）＜4月25日～5月5日の11日間（出発日基準）＞に、1泊以上の旅行に出かける人」の旅行動向の見通しをまとめました。

この調査は、1,200人から回答を得た旅行動向アンケート、JTBグループの販売状況、航空会社の予約状況、業界動向から推計したもので、1969年に調査を開始して以来、今年で47回目となります。

調査結果は以下の通りです。

(表1) 2015年GWの旅行人数、平均旅行費用、旅行消費額

	2015年GW		2014年GW
	推計値	対前年比	実績・推計値
総旅行人数	2,386.1万人	+2.9%	2,318.3万人
国内旅行人数	2,335.9万人	+3.0%	2,267.9万人
海外旅行人数	50.2万人	▲0.4%	50.4万人
国内旅行平均費用	35,800円	+4.1%	34,400円
海外旅行平均費用	263,000円	+5.4%	249,500円
総旅行消費額	9,683億円	+6.9%	9,060億円
国内旅行消費額	8,363億円	+7.2%	7,802億円
海外旅行消費額	1,320億円	+4.9%	1,258億円

- * 旅行人数は延べ人数、平均費用は一人1回あたりの費用
- * 国内旅行平均費用は、交通費・宿泊費・土産代・食費等の旅行中の諸費用を含む
- * 海外旅行平均費用は、燃油サーチャージ・旅行先での交通費・宿泊費・食費を含む

<2015年GW期間の旅行の特徴>

① 旅行意欲は堅調で総旅行人数は、昨年より2.9%増で過去最高

足元の景況感はよく、旅行意欲は堅調。特に、国内旅行は好調で、2,335.9万人（前年比+3.0%）を見込む。一方、海外旅行は、日並びの影響で連続休暇が取りづらく遠距離の旅行がしにくいこと、円安傾向が続いていること、国際情勢の影響などで、海外旅行者数全体では50.2万人と（前年比▲0.4%）微減の見込み。

② 出発日：ピークは国内旅行が、5月2日と3日、海外旅行は、4月29日と5月1日

今年のGWは、前半は飛び石型の連休となるため、後半の5月2日（土）～6日（振祝）の5連休に旅行が集中している。

予約状況を見ると、国内旅行は5月2日、3日の宿泊が中心となり、海外旅行は、アジア、グアム・サイパンなど近距離では5月2日、遠距離方面では4月29日と5月1日の出発がピークとなっている。

③ 平均費用：国内旅行平均費用、海外旅行平均費用ともに前年より上昇

国内旅行平均費用は35,800円と前年比+4.1%、海外旅行平均費用は263,000円と前年比+5.4%と推計される。

海外旅行は、日並びの影響から近距離の旅行が増えるものの、円安や新興国からの旅行者増加による現地のホテル代などの上昇などが影響し、平均費用は上昇すると考えられる。国内旅行平均費用は、旅行日数が伸び、旅館やホテルの利用意向も前年より上がったことから（表6）上昇すると思われる。

旅行動向アンケート（表2）の「旅行支出に対する意向」をみると、「支出をふやしたい」が16.7%と前年より+5.6%と増え、「支出を減らしたい」が▲3.1%と減少している。

大手企業を中心とした賃金上昇の動きから旅行への支出は意欲的であると考えられる。

(表2) 旅行動向アンケート 旅行支出に対する意向の変化(調査月ベース)

(単一回答)()は前年差

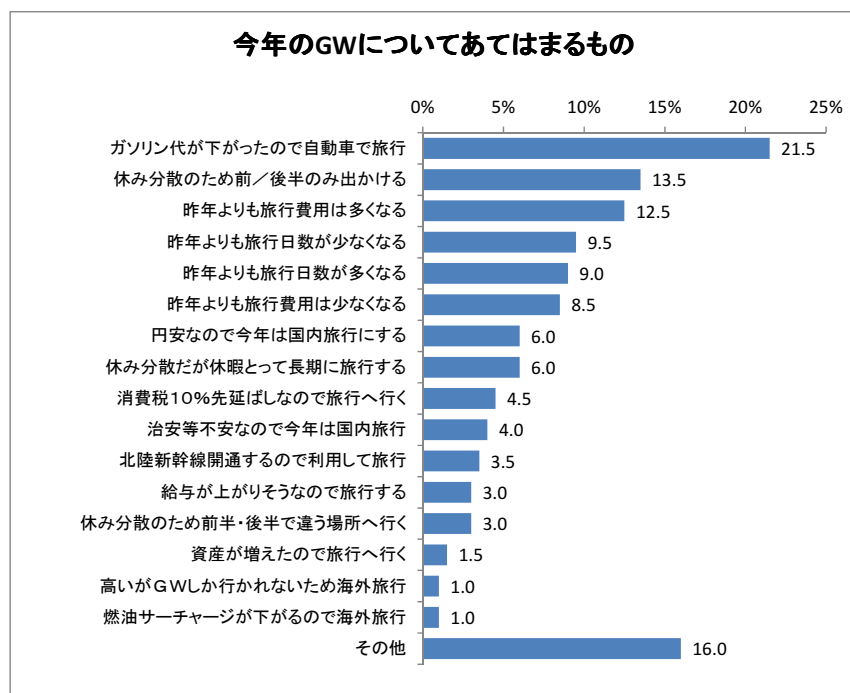
	今回(2015年3月)	前回(2014年3月)	前々回(2013年3月)
支出をふやしたい	16.7 (+5.6)	11.1 (▲14.0)	25.1 (+12.4)
支出は同程度	54.2 (▲3.3)	57.5 (+1.9)	55.6 (▲14.1)
単価減らし回数増やす	9.1 (▲0.9)	10.0 (▲5.5)	15.5 (+2.8)
単価増やし回数減らす	8.0 (+0.1)	7.9 (+3.1)	4.8 (▲3.7)
単価も回数も同程度	37.1 (▲2.5)	39.6 (+4.3)	35.3 (▲13.2)
支出を減らしたい	26.2 (▲3.1)	29.3 (+12.2)	17.1 (▲0.5)

④ 今年のGWの傾向は、「ガソリン代が下がったので自動車で旅行」、「休み分散のため前/後半のみ出かける」

今年のGWに旅行する人に対してあてはまるものを聞いたところ、1位は「ガソリン代が下がったので自動車で旅行（21.5%）」、2位は「休み分散のため前/後半のみ出かける（13.5%）」であった。また、「昨年よりも旅行費用は多くなる」は、12.5%であった。（図1）

旅行にでかける人に同行者について聞いたところ（表8）、家族連れが70.0%で前年比+6.9%となり、今年のGWは、前半または後半のどちらかの休みに、家族でドライブ旅行にでかける人が多くなりそうである。

(図1)今年のGWについてあてはまるもの



<海外旅行の特徴>

① 日並びの影響で、遠距離旅行は減少

今年はGW前半が飛び石型であり、遠距離の旅行がしにくい日並びである。また円安などによる現地ホテル代をはじめとする現地地上費の上昇、国際情勢の影響で、近年高い人気が続いていた欧州は前年比9.8%の減少など、海外旅行人数全体は微減となることが予想される。

② 短い日程で旅行が可能なアジア方面が人気

国際関係の影響もあり大きく減少した韓国は、今年も減少傾向が続くものと予想される。

人気の方面は、短い期間で旅行が可能である台湾、タイ、ベトナムで、特にベトナムは、昨年7月の成田ーダナン線などの就航により新しい路線で行ける地域が広がったことも要因と考えられる。一方、ハワイの人気も底堅く、座席供給量が上がってきている北米も堅調である。

また、4月8日より成田空港のLCC専用ターミナルが利用開始となり、今後の海外旅行の需要喚起が期待される。

(表3) 為替相場(東京外国為替相場/T.T.S三菱東京UFJ銀行調べ)

(単位:円)

基準日	1米ドル	1ユーロ	1英国ポンド	100 韓国ウォン	1 台湾ドル
15年3月30日	120.26	131.18	181.39	11.02	3.81
14年3月28日	103.06	141.76	173.59	9.77	3.01
13年3月26日	95.05	122.42	146.68	8.70	3.13
12年3月30日	83.19	111.30	135.34	7.45	2.79

(参考)

09年3月31日	99.23	131.34	144.45	7.23	3.49
08年3月31日	101.19	159.69	204.11	10.31	3.29

(表4) 日本航空日本発方面別燃油サーチャージ(片道)

(単位:円)

	2015年 4月	前年との 差額	(参考)		
			2014年 4月	2013年 4月	2008年 4月
韓国	500	▲2,000	2,500	2,200	2,500
中国	2,500	▲4,500	7,000	6,000	6,500
香港・台湾	2,500	▲4,500	7,000	6,000	8,000
グアム、フィリピン・ベトナム	3,000	▲4,000	7,000	7,000	8,000
タイ・マレーシア・シンガポール	4,500	▲8,500	13,000	11,500	14,000
ハワイ・インドネシア・インド	6,000	▲10,000	16,000	15,000	14,000
オセアニア・北米・ヨーロッパ	10,500	▲14,500	25,000	23,500	20,000

<国内旅行の特徴>

① 北陸新幹線効果で北陸が人気、「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」への関心も高い

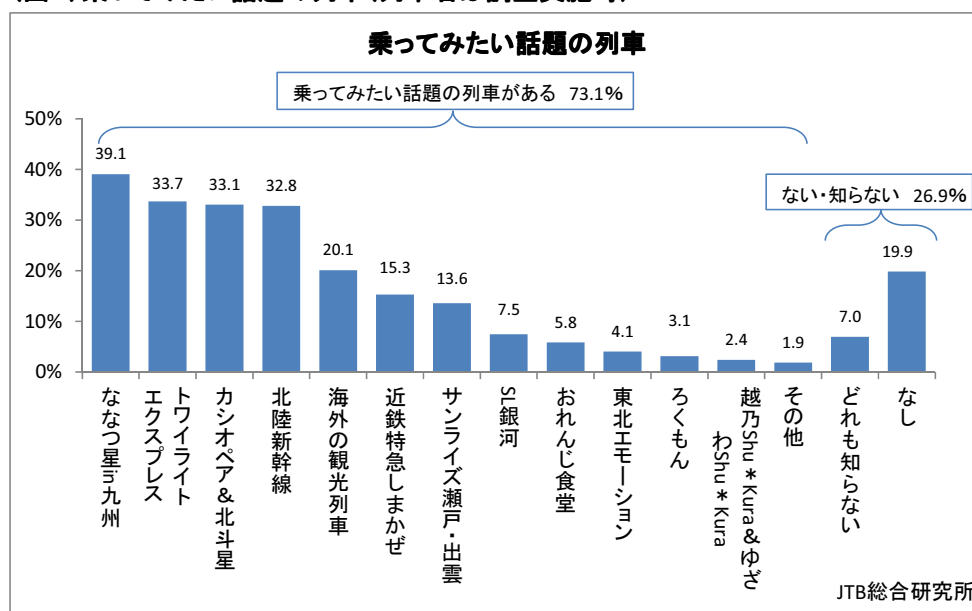
3月14日の北陸新幹線開業後初のGWとなり、北陸方面の旅行が好調。また、話題の「ウィザードキング・ワールド・オブ・ハリー・ポッター」の人気が続く「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」がある大阪や、朝の人気ドラマの舞台となった北海道への旅行も増加するものと見込まれる。観光列車が人気の九州方面も好調である。

5年半の改修工事を終えてグランドオープンした姫路城、善光寺の御開帳（4/5-5/31）、高野山開創1200年も注目である。

② 増える自動車での旅行、各地で運行される「観光列車」にも注目

旅行動向アンケート結果では、自動車での旅行を希望している人が増加している。4月からのガソリンの値下げが影響していると考えられる。一方、観光列車への注目度も高く、JTB総研が2月におこなった調査によれば、「乗ってみたい話題の列車がある」は73.1%に上った。話題の北陸新幹線に乗ってみたいと回答した人は、32.8%だった。

(図3)乗ってみたい話題の列車(列車名は調査実施時)



<旅行動向アンケート調査方法>

- 調査地点： 全国 200 地点
調査実施期間： 2015 年 3 月 4 日～16 日
調査対象： 全国 15 歳以上 79 歳までの男女個人
サンプル数： 1,200 名
調査内容： 2015 年 4 月 25 日から 5 月 5 日（出発日基準）に実施する 1 泊以上の旅行
（海外旅行を含み、商用、業務等の出張旅行は除く）
調査方法： 調査員による質問用紙を使った個別訪問調査

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

JTB 広報室 03-5796-5833

(表5) 2015年GW(4/25~5/5 発)の海外旅行人数推計

(単位:千人)

	2015年	2014年	前年比
総数	502	504	▲0.4%
アジア合計	312	312	0.0%
韓国	75	85	▲11.8%
中国	74	71	+4.2%
香港	21	22	▲4.5%
台湾	44	41	+7.3%
タイ	32	31	+3.2%
シンガポール	15	14	+7.1%
インドネシア	12	13	▲7.7%
マレーシア	12	11	+9.1%
その他	27	24	+12.5%
北米州合計	123	119	+3.4%
ハワイ	48	47	+2.1%
グアム・サイパン	25	25	0.0%
米国本土	43	41	+4.9%
カナダ	7	6	+16.7%
欧州合計	46	51	▲9.8%
大洋州合計	13	13	0.0%
オーストラリア	9	9	0.0%
ニュージーランド	2	2	0.0%
南太平洋	2	2	0.0%
その他 (アフリカ・中近東・中南米)	8	9	▲11.1%

(表6) 利用宿泊施設(海外旅行を除く)

(複数回答)

	%	対前年
① 旅館	32.0	+ 7.8
② ホテル	37.0	+ 1.7
③ 実家・知人宅	25.0	▲ 14.0
④ 民宿・ペンション	7.0	▲ 0.9
⑤ その他	5.5	+ 1.8

(表7) 利用交通機関(海外旅行を除く)

(複数回答)

	%	対前年
乗用車	68.5	+ 5.3
鉄道	19.5	▲ 9.9
JR新幹線	8.5	▲ 8.3
JR在来線・私鉄	11.5	▲ 1.1
長距離バス	5.0	▲ 0.8
航空機	12.5	+ 1.5
従来の航空会社	14.0	+ 5.1
LCC	2.0	▲ 0.1
フェリー・船舶	2.0	+ 0.4

(表8) 同行者

(単一回答)

	%	対前年
家族連れ	70.0	+ 6.9
子供連れ(中学生まで)	30.5	+ 0.5
夫婦のみ	21.0	+ 1.5
その他(三世代・母娘を含む)	18.5	+ 4.9
友人・知人	12.5	▲ 4.3
恋人・パートナーと2人で	3.5	+ 0.9
友人と2~3人で	9.0	▲ 5.2
グループ・団体	7.5	+ 2.2
ひとり	6.0	▲ 5.6

(表9) 旅行先(海外旅行を除く)

(単一回答)

	%	対前年
北海道	8.0	+ 1.9
東北	8.0	▲ 0.9
関東	23.4	+ 5.0
甲信越	10.1	▲ 2.5
東海	10.6	+ 0.6
北陸	6.4	+ 3.1
近畿	12.2	+ 0.4
中国・四国	5.9	▲ 4.7
九州	12.8	+ 2.6
沖縄	2.7	▲ 1.1

(表10)旅行目的(上位10位)

(単一回答)

	%	対前年
① 帰省、離れて住む家族と会う	16.5	▲ 7.7
② テーマパークやレジャー施設	14.0	+ 7.2
③ 自然や風景を楽しむ	13.0	+ 3.5
④ 名所や史跡などを見る	11.0	+ 4.7
⑤ 温泉	10.0	▲ 2.1
⑥ 家族と楽しく過ごす	10.0	▲ 1.1
⑦ 食事、地域の味覚を味わう	5.5	+ 0.2
⑧ リラックスする、のんびりする	5.5	▲ 2.4
⑨ 恋人・友人と楽しく過ごす	3.5	▲ 0.7
⑩ 趣味を楽しむ・極める	2.5	+ 0.4

(表11)旅行日数

(単一回答)

	%	対前年
1泊2日	40.5	▲ 1.6
2泊3日	33.0	+ 0.4
3泊4日	15.5	▲ 1.3
4泊5日	4.0	+ 0.3
5泊6日	2.5	+ 0.9
6泊7日	0.5	+ 0.0
7泊8日	1.0	▲ 0.6
8泊以上	1.0	+ 0.0

(表12)旅行に行かない理由(上位10位)

(複数回答)

	%	対前年
① GWは混雑するから	32.3	▲ 3.8
② 家でゆっくりしたい	21.9	+ 1.6
③ 仕事などで休暇が取れない	18.7	▲ 0.2
④ 他の時期に旅行に出かける	15.7	▲ 1.7
⑤ GWは旅行費用が高いから	18.5	+ 1.7
⑥ 日曜祝日が休みでない仕事だから	14.9	▲ 1.8
⑦ 他にやりたいことがある	7.8	▲ 4.2
⑧ 事情で家を離れられない	9.7	▲ 1.8
⑨ 家族等と休日が合わないため	12.7	+ 2.6
⑩ 景気が悪いので支出を控える	9.9	+ 0.1

(表13)旅行支出に対する意向の変化(調査月ベース)(表2を再掲)

(単一回答)()は前年差

	今回(2015年3月)	前回(2014年3月)	前々回(2013年3月)
支出をふやしたい	16.7 (+5.6)	11.1 (▲14.0)	25.1 (+12.4)
支出は同程度	54.2 (▲3.3)	57.5 (+1.9)	55.6 (▲14.1)
単価減らし回数増やす	9.1 (▲0.9)	10.0 (▲5.5)	15.5 (+2.8)
単価増やし回数減らす	8.0 (+0.1)	7.9 (+3.1)	4.8 (▲3.7)
単価も回数も同程度	37.1 (▲2.5)	39.6 (+4.3)	35.3 (▲13.2)
支出を減らしたい	26.2 (▲3.1)	29.3 (+12.2)	17.1 (▲0.5)

(表14) 「ゴールデンウィークの旅行動向」推計数値(2000年～)の推移

	旅行人数(万人)			旅行平均費用(円)		総消費額(億円)		
	総数	国内旅行	海外旅行	国内旅行	海外旅行	総数	国内	海外
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
2000年 (4/27～5/7)	2,150.4 +4.2%	2,094.0 +4.1%	56.4 +6.0%	40,433 ▲0.5%	228,558 +7.1%	9,756 +4.8%	8,467 +3.6%	1,289 +13.6%
2001年 (4/26～5/6)	2,206.5 +2.6%	2,152.6 +2.8%	53.9 ▲4.4%	41,767 +3.3%	239,072 +4.6%	10,280 +5.4%	8,991 +6.2%	1,289 0.0%
2002年 (4/25～5/5)	2,169.3 ▲1.7%	2,120.3 ▲1.5%	49.0 ▲9.1%	39,595 ▲5.2%	246,005 +2.9%	9,600 ▲6.6%	8,395 ▲6.6%	1,205 ▲6.5%
2003年 (4/24～5/4)	2,090.7 ▲3.6%	2,067.3 ▲2.5%	23.4 ▲52.2%	38,983 ▲1.5%	254,369 +3.4%	8,654 ▲9.9%	8,059 ▲4.0%	595 ▲50.6%
2004年 (4/24～5/4)	2,169.8 +3.8%	2,116.9 +2.4%	52.9 +126.1%	39,334 +0.9%	245,720 ▲3.4%	9,627 +11.2%	8,327 +3.3%	1,300 +118.5%
2005年 (4/27～5/7)	2,175.5 +0.3%	2,121.1 +0.2%	54.4 +2.8%	38,890 ▲1.1%	253,180 +3.0%	9,626 ▲0.0%	8,249 ▲0.9%	1,377 +5.9%
2006年 (4/26～5/6)	2,201.6 +1.2%	2,146.6 +1.2%	55.0 +1.1%	38,993 +0.3%	250,584 ▲1.0%	9,748 +1.3%	8,370 +1.5%	1,378 +0.1%
2007年 (4/25～5/5)	2,202.3 +0.0%	2,148.7 +0.1%	53.6 ▲2.5%	39,100 +0.3%	251,700 +0.4%	9,750 +0.0%	8,401 +0.4%	1,349 ▲2.1%
2008年 (4/25～5/5)	2,125.4 ▲3.5%	2,080.0 ▲3.2%	45.4 ▲15.3%	39,100 0.0%	254,700 +1.2%	9,289 ▲4.7%	8,133 ▲3.2%	1,156 ▲14.3%
2009年 (4/25～5/5)	2,178.6 +2.5%	2,129.9 +2.4%	48.7 +7.3%	36,900 ▲5.6%	213,100 ▲16.3%	8,897 ▲4.2%	7,859 ▲3.4%	1,038 ▲10.2%
2010年 (4/24～5/4)	2,220.9 +1.9%	2,169.2 +1.8%	51.7 +6.2%	36,100 ▲2.2%	224,400 +5.3%	8,991 +1.1%	7,831 ▲0.4%	1,160 +11.8%
2011年 (4/24～5/4)	2,035.0 ▲8.4%	1,981.3 ▲8.7%	53.7 +3.9%	33,800 ▲6.4%	209,600 ▲6.6%	7,823 ▲13.0%	6,697 ▲14.5%	1,126 ▲2.9%
2012年 (4/25～5/5)	2,260.8 +11.1%	2,201.2 +11.1%	59.6 +11.0%	34,900 +3.3%	210,000 +0.2%	8,934 +14.2%	7,682 +14.7%	1,252 +11.2%
2013年 (4/25～5/5)	2,331.7 +3.1%	2,278.2 +3.5%	53.5 ▲10.2%	35,900 +2.9%	230,800 +9.9%	9,414 +5.4%	8,179 +6.5%	1,235 ▲1.4%
2014年 (4/25～5/5)	2,318.3 ▲0.6%	2,267.9 ▲0.5%	50.4 ▲5.8%	34,400 ▲4.2%	249,500 +8.1%	9,060 ▲3.8%	7,802 ▲4.6%	1,258 +1.9%
2015年 (4/25～5/5)	2,386.1 +2.9%	2,335.9 +3.0%	50.2 ▲0.4%	35,800 +4.1%	263,000 +5.4%	9,683 +6.9%	8,363 +7.2%	1,320 +4.9%

* 調査開始は1969年。海外旅行人数は実績値。

* 平均費用については、1993年より推計。2003年以前は動向結果により前年の発表数値から一部修正。

* 国内旅行人数は推計値で、2003年以前は動向結果により前年の発表数値から一部修正。